

Company News

2011年9月9日

ハリケーン・アイリーンによる暫定保険損害は70億ドル

当社の試算では、カリブ海および米国を襲ったハリケーン・アイリーンの保険損害を約70億ドルと見込んでいる。これにはNFIP(全米洪水保険プログラム)の保険金支払い分は含まれていない。

風速140キロメートル、クラス1級のハリケーン・アイリーンは8月27日に米国東海岸のノースカロライナに上陸。後に勢力を弱めたものの、ニューヨークにかけての沿岸沿いに豪雨をもたらした。アイリーンは東海岸上陸前、カリブ海諸国を吹き抜けた。

当社の保険金支払いは税引き前で数億ユーロ程度になる見込み。暴風雨は今年9月初めまでで、過去15年平均を超えている。

Company News

2011年9月8日

ミュンヘン再保険は、中国平安保険と再生可能エネルギーにおいて協働

ミュンヘン再保険は9月8日、中国平安保険グループの子会社で損害保険事業を担うPing An Property & Casualty Insurance Company Ltd.と、中国の再生可能エネルギー業界向けの保険ソリューションを協働で開発・提供するための合意書に署名した。

これにより中国において、再エネメーカー、プラント運営、投融資家のリスクは限定的になり、財務補償の提供を受けることが可能になる。今回の合意は、再エネプロジェクトの導入促進において重要な道しるべとなることを期待している。

中国は再エネ技術においてすでに世界有数国。2010年、グリーンエネルギープロジェクトおよび技術関連調査に500億ドルを投資している。最近の発表によると、2020年までに風力、太陽光を中心とした再エネによる電力供給量を500ギガワットまで拡大する予定。太陽光パネルの製造においては、過去2年間で世界有数国に躍進。2010年は世界の製造実績の半分を中国メーカーが占めた。

※当ニュースに関するお問い合わせ先: ミュンヘン再保険 栗橋 ekurihashi@munichre.com